

<b>蒸切干しの外観・食味が優れるカンショ「ほしキラリ」の 準奨励品種採用</b>		
<p>[要約]</p> <p>カンショ「ほしキラリ」は、「タマユタカ」と比べ低収であるが、蒸切干しの外観・食味が優れることから準奨励品種に採用する。</p>		
農業総合センター農業研究所	成果 区分	普 及

## 1. 背景・ねらい

カンショ蒸切干しの主力品種「タマユタカ」は、食味が優れるものの、シロタ※が発生し易い。また、生産現場においては、製品の外観が優れる品種が求められている。

そこで、「タマユタカ」の欠点を補う品種を選定し、多様な蒸切干し商品展開の一助とする。

## 2. 成果の内容・特徴

- 1) 「ほしキラリ」は、(独)農研機構 作物研究所において「関係112」を母、「九州127号」を父とする交配組合せから育成され、平成21年に品種登録出願された。
- 2) いもの形状は紡錘形で、皮色は赤紅、生いもの肉色は黄白である。条溝と裂開の発生は少なく、外観品質はやや上で優れる。堀取の難易は易、貯蔵の難易はやや易である(表1)。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ、つる割病および黒斑病抵抗性はやや強、立枯病抵抗性はやや弱である(表2)。
- 4) 「タマユタカ」と比較して以下のような特徴がある。
  - (1) 株当たり上いも数が多く、上いも1個重が軽い。上いも重は6～8割程度である(表3)。
  - (2) 蒸切干しは、鮮やかな黄色で外観が優れ、甘味が強く食味が良い(図1、表3、4)。また、シロタの発生が少ない(表3)。

## 3. 成果の活用面・留意点

- 1) 普及対象地域は県内の蒸切干し生産地帯。
- 2) 種苗は、育成元と種苗の生産・販売等に関する許諾契約を締結している3社(平成23年1月31日現在)より購入する。
- 3) 「タマユタカ」に比べ萌芽が遅れやすいため、苗床の保温に留意する。ただし、高温では種いもが腐敗し易いため、温度管理に十分注意する。
- 4) 立枯病抵抗性がやや弱であるため、立枯病発生圃場での栽培は避けるか、土壌消毒を実施する。

※シロタ：蒸切干しの一部が白色不透明になる障害

#### 4. 具体的データ

表1 特性調査(所内:水戸市)

品種	萌芽性	いもの形状	いもの皮色	生いもの肉色	蒸切干しの肉色	いもの条溝	いもの裂開	いもの外観	掘取の難易*	貯蔵の難易*
ほしキラリ	やや不良	紡錘	赤紅	黄白	黄	微	微	やや上	易	やや易
標)タマユタカ	やや良	短紡	黄白 (両端帯紅)	淡黄白	灰白	微	微	やや上	易	やや易

\*育成地調査による

表2 病虫害抵抗性(育成地調査)

品種	サツマイモ ネコブセンチュウ	立枯病	つる割病	黒斑病
ほしキラリ	やや強	やや弱	やや強	やや強
標)タマユタカ	中	中	中	強

表3 生育・収量及び蒸切干し食味・品質調査(所内:水戸市、現地:ひたちなか市)

試験場所	品種名	つる重 (kg/a)	上いも重 (kg/a)	上いも重 対標準比 (%)	株当たり 上いも 個数	上いも 1個重 (g)	蒸切干し の食味	蒸切干し 糖度 (Brix%)	シロタの 発生程度
所内	ほしキラリ	298	175	57	3.9	115	上	7.2	微
	標)タマユタカ	341	306	100	3.5	220	やや上～上	5.9	中
現地	ほしキラリ	422	230	84	4.4	164	上	7.0	微
	標)タマユタカ	411	275	100	2.3	363	やや上	5.5	中

注)耕種概要 1) 施肥量(kg/a):所内 N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.1-1.2-1.0、現地 生産者慣行

2) 畝間×株間(cm):所内 100×25、現地 生産者慣行×25、ともに無マルチ栽培

3) 挿苗:5月下旬、収穫:10月上旬

数字は、平成17～22年までの6年間の平均値(現地は平成18～22年までの5年間の平均値)

ただし、蒸切干し糖度は平成22年のみ

上いもは50g以上のいも

蒸切干し糖度は、サンプル5gを45mlの純水で希釈し、屈折糖度計で測定

蒸切干しの食味:極上～下の6段階評価、シロタの発生程度:無～甚の6段階評価

表4 蒸切干し食味試験(タマユタカを基準(0)とした際の評価)

品種名	外観	やわらかさ	甘味	総合評価
ほしキラリ	+2.22	+1.56	+1.22	+1.89
参)泉13号	+0.89	+0.17	+0.28	+0.50

試験実施日:平成21年1月20日、パネラー18名

以下の11段階で評価

外観、総合評価:悪い-5～良い+5

やわらかさ:かたい-5～やわらかい+5、甘味:弱い-5～強い



図1 左「ほしキラリ」、右「タマユタカ」

#### 5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

落花生・かんしょ品種選定と主要畑作物の栽培法確立試験:昭和43年～・作物研究室

カンショ蒸切干し(干しいも)の年内出荷・品質向上技術の確立:平成22～24年度・作物研究室